

令和5年度第2回滝沢市産業振興会議 会議録

1 会議の名称

令和5年度第2回滝沢市産業振興会議

2 開催日時

令和6年2月14日（月）午後1時30分～午後3時25分

3 開催場所

滝沢市役所4階 中会議室

4 出席状況

(1) 滝沢市産業振興会議委員

役職	氏名	団体
会長	市島 宗典	岩手県立大学 総合政策学部 准教授
副会長	百目木 忠志	滝沢市自治会連合会 会長
委員	阿部 正喜	滝沢市商工会 会長
委員	中島 恒夫	一般社団法人滝沢市観光物産協会 会長
委員	渡邊 美香子	新岩手農業協同組合 滝沢支所 支所長
委員	金子 直史	株式会社東北銀行 滝沢支店 支店長

(2) 滝沢市

所属	職氏名
経済産業部	部長 木下 昇三
経済産業部 観光物産課	課長 朝岡 将人
経済産業部 農林課	課長 松本 理
経済産業部 企業振興課（事務局）	課長 佐々木 敬志
経済産業部 企業振興課（事務局）	総括主査 中野 亜希子

5 傍聴人の有無

なし

6 会議資料の名称

- (1) 次第
- (2) 名簿
- (3) 資料1 令和5年度事業実績について
- (4) 資料2 第2次滝沢市総合計画について
- (5) 資料3 次年度の施策展開について
- (6) 参考資料1 滝沢市産業振興条例
- (7) 参考資料2 滝沢市産振会議運営要領

7 会議記録

(1) 開会

(2) 挨拶

会長より挨拶。

(3) 議事

会長が議長を務め、全ての内容を公開することについて、出席した委員から承認を受けた上で議事の進行がなされた。

①令和5年度事業実績について

【進行】会長

事務局より産業振興条例に規定する分野ごとに説明を受け、委員から質疑と意見を伺う。分野ごとに担当課長より順次説明願いたい。

【説明】企業振興課長

商工業分野の説明に先立ち、滝沢市が YouTube で公開している動画のうち、産業振興に関連する動画を2本紹介。

- ・我慢できないおいしさ 滝沢スイカ ～ (15秒)
- ・最新の共立刈払機を武田市長が3分でレビュー～ (3分)

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】委員

第2回 SDTs デーチャグジョブ滝沢は非常に良い事業だったので、これからも市と協力して継続してやっていきたいと思っている。また、市民の皆さんに市内事業者を知ってもらおう非常に良い機会だったと思う。

【質疑】委員

滝沢ミライプロジェクトに参加した学生はどんな思いをもっていたか。

【回答】企業振興課長

よく「若者は地域に関心を持たない」という声を聞くが、実際に学生と触れ合ってみると、全くそんなことはなく「地域のことを知るきっかけがない」と思っている学生が多いと感じた。今、13人の学生が3つのテーマに分かれて地域の課題解決に向けて動いているが、かなり意欲的に取り組んでいると感じている。

【意見】委員

この取り組みのように、地域の魅力や地域の課題を積極的に学生に発信し、いろんな分野で学生を取り込んだ活動が広がっていくべきだと考える。

【説明】農林課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】委員

新・農業人フェアに来た方が1名就農予定とのことだが、どのような品目を予定しているのか。

【回答】農林課長

近隣の市町村の事業所の従業員となるが、就職するタイミングで、滝沢市で就農したいとの話がある。

【意見】委員

離農していく方が年々増えている状況なので、こういった機会に PR するというのは良い取り組みだと思う。

【質疑（関連）】委員

就農する形態は、移住するとか季節限定で作業をしに来るとか、こういったものになるのか。また初期投資はどのように行うものなのか。

【回答】農林課長

今回の新・農業人フェアで就農を希望された方は、企業へ就職するタイミングで滝沢市での就農を考えているとのことである。

また今回に限らず、滝沢市で農業をしたいという話があった場合は、地域の若手農業者を引き合わせて相談を受け、つながりを構築するとともに、農業体験をしてもらうことで地域に愛着を持って滝沢市に定着してもらえるような取り組みを行っている。

【意見】委員

かめ焼きに使っているさつまいもの品種は、クイックスイートか。

【回答】農林課長

クイックスイートではない。いろいろな品種で作れると思うが、かめ焼きやつぼ焼きにすると、ねっとり感が出るので、ふれあいではシルクスイートや紅はるかを中心に使って試作を重ねている。

1回作るのに3時間から4時間かかるので、1日の回転数は2回程度。また1回15本程度なので、数はそれほどできるものではないが、今後、人気が出てくれば、値段設定も少し高めにしたり、かめを増やしたりして、冬の間少しでもお客を呼び込めるように工夫をしていこうとしているところである。

【意見】委員

B級グルメと呼ばれる岩手町の焼うどんのようなものが滝沢市にはないので、かめをたくさん並べてやっていくのも良いと思う。

【回答】農林課長

東京、茨城などは、焼き芋が非常に盛んであるが、この辺りだと、まだ珍しさがあるので、付加価値を付けられるというもので取り組んでいけたらと考えている。

【説明】観光物産課長

※別紙「資料1」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】委員

ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングについて、前回の会議で、チャグチャグ馬コ行進行事をまたいだ期間設定を提案したが、令和6年度の実施期間はどうなっているか。

【回答】観光物産課長

令和6年度については、4月4日の市長の定例記者会見で発表し、そこから90日の期間を予定している。ちょうどチャグチャグ馬コ行進行事の開催後までの期間となっている。観光物産協会と連携を取り、チャグチャグ馬コ行進にお子さんを馬に乗せて最初から最後まで一緒に歩けるといふ返礼品の金額を100万円と設定し、話題になればと考えている。

チャグチャグ馬コ保存会でも、クラウドファンディングを行い、こちらのほうでも馬に乗れる権利を100万円で募集しているが、今のところ応募はないということである。

また、今年度1月末までのふるさと納税の状況は、8,800万円ほどになっている。昨年度1月末までで5,500万円ほどであるので、昨年度より増加している状況である。目標としている1億円にあと少しとなっているので、引き続きPRをお願いしたい。

②第2次滝沢市総合計画について

【進行】会長

事務局より説明を受け、委員から質疑と意見を伺う。

【説明】事務局

※別紙「資料2」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】委員

各地域の問題解決には、自治会が大きな役割を果たすと思っているが、その点についてはどう考えているか。

【回答】経済産業部長

高齢化、人口減少の中で非常に難しい問題だと考えている。自治会に限らず、地域で様々な活動をしている方々を掘り起こし、必要な支援を行っていく取り組みを来年度から実施していく。

【意見】委員

自治会の役割が相当負担になってくるのではないかと考えている。地域の実情に合わせてメリハリをつけていくと良いと思う。

【質疑】委員

総合計画の中に11の地域別計画がある。総合計画の基本構想に基づいて策定されているので、これから8年間計画を実施していく予定になっている。ただ、自治会の課題としては、コロナ禍で行事や活動ができなかったことにより、事業を再開するにあたり、中止前の事業内容を覚えていない役員が多いこと、役員のなり手がいないことがある。市長が1月1日の盛岡タイムスの記事で、自治会の活性化に向けた取り組みをすると発言しているので、自治会としてもいろいろと活動をしていきたいと考えている。

③次年度の施策展開について

【進行】 会長

事務局より産業振興条例に規定する分野ごとに説明を受け、委員から質疑と意見を伺う。分野ごとに担当課長より順次説明願いたい。

【説明】 企業振興課長

※別紙「資料3」の内容に沿って説明を実施。

【質疑】 委員

産業振興ビジョンはいつ頃どのような形で策定するのか。

【回答】 企業振興課長

産業振興条例は理念条例であるため、具体的な規定がない。第2次総合計画の計画期間にあわせて、産業分野をひとつとしたビジョンを策定したいと考えている。スケジュールについては検討中であるが、来年度あまり遅くないタイミングで皆様に諮る予定である。

【意見】 委員

産業振興ビジョンについては、岩手町のものを参考にしてもらいたい。

この分野で発言するのが相応しいのかわからないが、自動運転システムの導入や県立大学や盛岡大学周辺の環境整備のため、移動通信システム beyond5G の導入に向け、取り組んでももらいたい。

【回答】 企業振興課長

おっしゃるとおり、滝沢市には自動運転と通信を進めるために良い環境があると考えている。実施にあたっては、特区を取る等の手続きが必要となってくるので、産学官が連携して取り組みを加速していきたい。

【回答（補足）】 経済産業部長

県内で自動運転システムを導入するのは、公共交通における人手不足の中で、県立大学から滝沢駅まで無人車両を走行させる等ができるのは滝沢市ではないかと考えている。イノベーションセンターに入居している企業でも6Gを手掛けているところがある。県立大学の大学院生が起業した会社でも、無人ロボの開発をしている。このような環境が整っているので、やれるのは滝沢市であると思っている。

先ほど回答した産業振興ビジョンについては、現在、個別の施策はあるが、今の産業は、第1次産業、第2次産業、第3次産業と割り切れる産業ではなくなってきたので、企業振興、観光物産、農林が一体となるような部分に関して横断する部分を明確にして計画していきたいと考えている。

【説明】 農林課長

※別紙「資料3」の内容に沿って説明を実施。

※委員からの質疑等なし。

【説明】 観光物産課長

※別紙「資料3」の内容に沿って説明を実施。

※委員からの質疑等なし。

④その他

【進行】会長

委員から発言したいことはあるか。

【提案】委員

議事3「次年度の施策展開について」の農林業分野（1）令和6年度に特に力を入れて取り組むことにおいて、「地域計画の策定に向けて各地域で将来像について話し合いを進め」とある。実行計画事業の中では19の多種多様な事業があるので、これらの事業を円滑に進めるために、ひとつ提案をする。

滝沢市産業振興条例第14条において、「会議は、委員10人以内をもって組織する」とあり、現在は6名の委員で構成されている。農業、林業、畜産関係者または農業委員会等の分野から適任者を選出して委員として選任し、会議の充実を図るようにしたらどうか。よろしければ検討をお願いします。

【回答】経済産業部長

検討する。あまり委員が多くても意見がまとまらない場合もあるので、何か課題ができたときに部会のようなイメージで、ざくばらんに意見交換ができる場があっても良いと考えている。また、この会議にもう少し委員を増やすことも考えられる。どういうやり方が良いのか検討していきたい。貴重な提案に感謝する。

【進行】会長

以上で本日の議事を終了する。

（4）その他

【進行】企業振興課長

その他として、何かあれば発言願いたい。

※委員からの発言なし。

（5）閉会